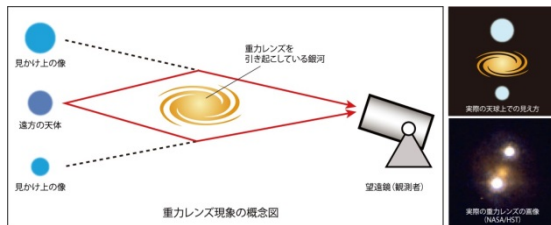


研究タイトル:

広域サーベイデータを用いた重力レンズ天体の探索

| | | | |
|-----------------|-------------------------|---------|--------|
| 氏名: | 稲田 直久 / INADA Naohisa | E-mail: | |
| 職名: | 准教授 | 学位: | 博士(理学) |
| 所属学会・協会: | 日本天文学会、国際天文学連合 (IAU) | | |
| キーワード: | 重力レンズ現象、暗黒物質、暗黒エネルギー | | |
| 技術相談 提供可能技術: | ・天文観測データ解析(画像処理等)に関する事項 | | |

研究内容: 国際的な研究グループを形成して研究を実施・すばる望遠鏡など、最新技術を駆使した大望遠鏡を使用



アインシュタインの一般相対性理論によると、物体が持つ「重力」はその物体の周りの「時空の歪み」として記述されます。そのような“歪められた”時空においては、光の軌跡は直線ではなく曲線になります。

たとえば、遠方にある天体の手前に銀河などの天体があると、銀河の周りの“歪められた”時空によって遠方の天体からの光が曲げられ、すなわち遠方の天体は“凸レンズ”を通した時のようにして観測されることがあります。このような天体現象は「重力レンズ現象」と呼ばれており、重力レンズ現象を受けた天体を広域サーベイデータを用いて探索し、その結果を天文学の様々な分野に応用する研究をしています。

提供可能な設備・機器:

| 名称・型番(メーカー) | |
|-------------|--|
| | |
| | |
| | |
| | |